



平成23年10月24日

各 位

上場会社名 フマキラー株式会社
代表者 代表取締役社長 大下 一明
(コード番号 4998)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 小谷 真弘
(TEL 0829-55-2112)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,800	1,080	1,030	580	17.66
今回修正予想(B)	13,983	801	797	370	11.29
増減額(B-A)	△816	△278	△232	△209	
増減率(%)	△5.5	△25.8	△22.5	△36.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	14,176	423	347	110	3.54

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,800	710	410	12.48
今回修正予想(B)	10,919	420	207	6.33
増減額(B-A)	△880	△289	△202	
増減率(%)	△7.5	△40.8	△49.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	11,110	△44	△44	△1.43

修正の理由

(連結業績)

連結業績予想数値の修正につきましては、主に個別業績予想の修正によるものであります。

連結子会社につきましては、国内・海外ともほぼ計画通りの業績を達成しております。

(個別業績)

売上高につきましては、殺虫剤は、天候にも恵まれ、ワンブシュ式蚊取り「おすだけベープ」や設置型虫よけ「虫よけバリア」等の新製品を投入し売上の拡大に努めた結果、計画を上回る結果となりました。一方、家庭用品は、前期に販売した花粉関連商品の返品が想定以上に多く売上がマイナスになったこと、また園芸用品も、期初からの天候不順の影響や東日本大震災の影響により売上が減少したため、予想を下回る見通しとなりました。

利益面におきましては、製造原価のコストダウンおよび経費の効率的な運用に努めましたが、売上減少に伴う利益の減少、価格競争激化による販売価格の下落及び粗利率の減少により、営業利益、経常利益、四半期純利益が当初の予想を大幅に下回る見通しとなりました。

なお、通期業績の見通しにつきましては、現在慎重に精査中であり、決定次第速やかにお知らせする予定です。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

以 上